

# 絵図と地図にみる館林

## 館林市史

発刊のご案内

館林を描いた絵図・地図の集大成!

●第2回配本  
特別編第2巻  
絵図と地図にみる館林  
オールカラー 3,000円 A4判 500ページ  
〈附録絵図〉  
徳川綱吉時代の館林城絵図・城下町図2枚  
(解説図付き)

### 館林市史 刊行案内

#### ■館林市史購入のご案内

#### お申し込み方法

販売窓口：下記でご購入できます。

場 所	取り扱い
館林市史編さんセンター(第二資料館)	月～金曜日
館林市役所総合案内(1階)	
館林市第一資料館	休館日(月曜・祝日の翌日)を除く
田山花袋記念文学館	
向井千秋記念子ども科学館	
群馬県立館林美術館ミュージアムショップ	休館日(月曜・祝日の翌日・展示替による臨時休館日)を除く
館林市立図書館	休館日(月曜・祝日の翌日・月末整理日)を除く
館林市文化会館	
館林市内の書店(一部)	

#### ◆郵送の場合

遠隔地の方は郵便振替による購入ができます。  
電話・FAX・Eメールで下記にお申し込みください。

〒374-0018 群馬県館林市城町2-3(館林市第二資料館内)

館林市史編さんセンター  
TEL・FAX 0276-76-7651

E-mail shishihensan@city.tatebayashi.gunma.jp



刊行書名	内容予定
通史編	●原始・古代・中世 ●近世 ●近代・現代
自然編	
特別編	●原始古代／館林の遺跡と古代史 ●中世／佐貫荘と中世館林城 ●近世Ⅰ／館林城と藩政 ●近世Ⅱ／城下町と村落 ●近現代Ⅰ／産業とくらし ●近現代Ⅱ／事件記録
資料編	●民俗 ●石造物 ●建造物 ●芸術文化 ※既刊 ◆特別編第1巻 館林とツツジ ◆特別編第2巻 絵図と地図にみる館林

※順次刊行いたします

「館林市史」は、通史編3巻、自然編1巻、特別編・資料編12巻の全16巻を刊行する予定です。館林の自然、歴史、民俗などさまざまな分野から、特色ある文化遺産を紹介し、未来へ伝えていきます。



特別編第1巻 館林とツツジ



# 城絵図・城下町図・村絵図・地租改正図・街道絵図… 江戸時代から現在までの絵図・地図3550点をオールカラーで収録

## ◆徳川綱吉時代の城絵図を初掲載！

本書で初めて紹介される徳川綱吉時代の館林城絵図。館林城本丸には鮮やかな色彩で三重櫓などが描かれている。そのほか、松平氏（大給・越智）時代や秋元氏時代の館林城絵図や城下町図など、全国から収集した絵図50点を収録。

## ◆群馬県指定重要文化財「封内経界図誌」の村絵図をすべて収録！

最後の城主秋元家によって作られた村落図誌集「封内経界図誌」に収録された52か村をすべて収録。そのうち、館林市域の26か村の村絵図は解説図とともに見開きで紹介。

## ◆明治の地租改正で作られた各町村の地図

明治初期に各町村ごとに作られた地図。そのうち群馬県立文書館などで所蔵する各村の地引絵図や地租改正図70点を詳細に紹介。

## ◆国指定重要文化財「館林道見取絵図」に描かれた街道・日光脇往還

江戸時代中期、江戸幕府の道中奉行によって描かれた「館林道見取絵図」（日光脇往還）。館林城下や街道沿いの村々はどう描かれていたか。

## ◆館林市誕生当時の地図や空中写真で現在と比較！

昭和29年の合併当時の館林市の地図や空中写真と、現在のまちの姿を比較し、50年の移り変わりを見る。

そのほか、館林藩士住宅図面・多々良沼裁許絵図・鉱毒事件被害図・洪水被害図・鉄道路線図・観光地図・館林市中絵入案内双六・商工業名家案内図・住居表示新旧対照案内図など

### 本書の構成

【第一章】館林城と城下町  
城絵図からみた館林城／城下町と屋敷

【第二章】江戸時代の村  
国絵図に描かれた館林／封内経界図誌と館林藩／江戸時代の館林の村々

【第三章】統合される町と村  
明治初期の町と村／明治の合併後の町と村／町と村の移り変わり

【第四章】水と道  
沼と河川／街道と交通／観光と名所

【第五章】館林市の誕生と発展  
館林市の誕生／空から見た館林／館林のまちづくりと未来

### 収録絵図・地図のおもな所蔵先

国立国会図書館・東京国立博物館・東京大学総合図書館・静嘉堂文庫・岡山大学附属図書館・群馬県立文書館・館林市立資料館・館林市立図書館など



▲「館林道見取絵図」の一部



▲谷越村の地引絵図(明治5年)